

各 位

会 社 名 北海道コカ・コーラボトリング株式会社
 代表者名 代表取締役社長 北 島 義 俊
 (コード番号 2573 東証第 2 部・札証)
 問 合 せ 先 取締役経理部長 栗 林 忠 道
 T E L (011) 888-2051

通期業績予想（連結・単体）の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 17 年 8 月 26 日に公表しました平成 17 年 12 月期（平成 17 年 1 月 1 日～平成 17 年 12 月 31 日）の業績予想（連結・単体）を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成 17 年 12 月期 連結業績予想数値の修正（平成 17 年 1 月 1 日～平成 17 年 12 月 31 日）

（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想（A）	76,000	800	700	250
今回修正予想（B）	76,000	150	50	50
増減額（B - A）	-	650	650	200
増減率（％）	-	81.3	92.9	80.0
前期（平成 16 年 12 月期）実績	76,791	1,391	1,308	1,346

2. 平成 17 年 12 月期 単体業績予想数値の修正（平成 17 年 1 月 1 日～平成 17 年 12 月 31 日）

（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想（A）	68,000	250	200	50
今回修正予想（B）	68,000	250	300	250
増減額（B - A）	-	500	500	300
増減率（％）	-	-	-	-
前期（平成 16 年 12 月期）実績	68,712	1,241	1,208	927

3. 修正の理由

(1) 連結業績予想数値の修正理由

主として単体の業績修正の影響により修正するものであります。

(2) 単体業績予想数値の修正理由

各種キャンペーンを実施するなど積極的な営業活動を展開し拡販に努めましたが、受託収入は増加したものの、長引く個人消費の低迷、新製品を中心とした販売競争の激化等により飲料の販売量は伸び悩み、また販売単価の低下により営業利益、経常利益及び当期純利益とも前回の予想を下回る見込みであります。

以 上